

1部 神との人格的関係の確立

2章 礼拝

●礼拝の本質

礼拝は、神への人格的応答 ローマ 12 : 1

受身の礼拝から、捧げる礼拝へ

儀式としての礼拝

祭典としての礼拝

●礼拝者の姿勢

真の礼拝者とは ヨハネ 4 : 19 ~ 24

サマリヤの礼拝の起源 金の子牛礼拝 I 列王記 12 : 25 ~ 33

霊と真による礼拝 一つの心 (人格的応答)

●礼拝の実際

主日の礼拝と日毎の礼拝 主日を中心としたライフスタイル 恵みのリズム

礼拝の構成要素 必須 賛美、御言葉、祈り、聖餐式

礼拝の中心は？ 旧約時代は犠牲が中心 今は？

礼拝の対象は？ もちろん神ご自身 未信者向けか信者向けか

礼拝の危機 形骸化と自己満足化

●私たちの求める礼拝

I 列王記 8 : 10, 11 「主の栄光が主の宮に満ちた」

神の栄光の臨在 (シェキナー) が満ちる礼拝

イメージしてみよう！

神の栄光に満ちた 賛美は？ メッセージは？ 祈りは？ 聖餐式は？

恵まれた礼拝とは？

なぜ今日の礼拝は良かった？

逆に恵まれない礼拝とは？

「教会の営みは、礼拝から始まり、礼拝で完成する。」